ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

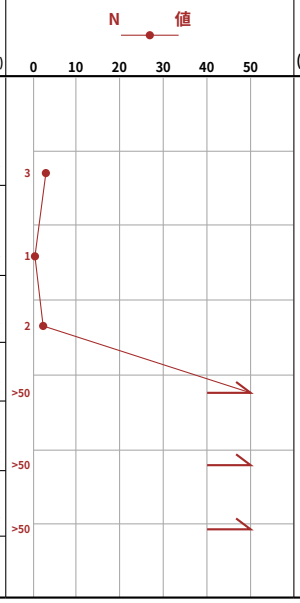
ボーリングNO.									
シートNO.									

ボーリング名	NO.B-2	調査位置				北　緯	36 ° 40 ’ 23.0000 ”
発注機関	栃木県宇都宮土木事務所　道路部道路整備二課			調査期間	2008-09-03 ～ 2008-11-11	東　経	139 ° 54 ’ 05.0000 ”
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	176.20 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南 .00 °	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0.00 °	使用機種	
総掘進長	6.15 m							試錐機		ハンマー落下用具	
								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	175.60	0.60	0.60		埋土 (Fl)	暗灰			0.35m迄、As+砕石。以下礫混じり粘土。固結し締まる。		
1	175.10	0.50	1.10		シルト (M)	黒褐		中位	腐食物混じる。含水比は下位から中位。土粒子は均一。		
	174.75	0.35	1.45		軽石 (Pm)	黄褐			七本桜軽石。		
2	173.80	0.95	2.40		軽石 (Pm)	赤褐	緩い		今市軽石。粒径2から15mm主体。スコリア混じる。含水比は中位から高位。		
3	172.35	1.45	3.85		ローム (Lm)	茶褐		中位	含水比は下位から中位。腐食物混じる。粘着性は中位。土粒子は均一。		
4 5 6	170.05	2.30	6.15		玉石混り砂礫 (GS-B)	暗褐灰	非常に密な		礫径10から60mm主体。礫種は円・亜円礫主体。含水比は下位。コア長60から80mm、推定玉石径10から20cm混入。5.10mより含水比は高位。全体的に締まる。		09/23 5.12

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)
1.15	1／13	1	1／9	3／32
1.47				
2.15	0／8	1／43		1／51
2.66				
3.15	1／12	1／14	1／15	3／41
3.56				
4.15	22	28		50／20
4.35				
5.15	24	26／3		50／13
5.28				
6.00	21	29／5		50／15
6.15				



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
		2.50	2-1		三軸,粒度,密度	09/23
		3.00				